

平成 30 年度旧下田家住宅茅葺屋根及び竹簀子天井等修復について

担当：郷土博物館

件名「重要有形民俗文化財 羽村の民家（旧下田家）とその生活用具保存修理工事」

1 概要

昭和 57 年 7 月 3 日に旧下田家住宅を一般公開してから約 35 年が経過しています。

屋根については、平成 11 年度に茅葺屋根葺き替え工事を実施後 19 年が経過し、押さえ竹の腐朽等の状況や苔・植物の着床がみられることから、丸葺き工法による葺き替え工事を行ないます。

また、天井については、竹簀子の劣化・腐朽が著しいため交換をするものです。

その他、木部造作についても劣化がみられる部分を修理します。

2 スケジュール

(1) 仮設工事（足場組み）－8 月 28 日(火)から 8 月末（予定）

(2) 屋根工事等－9 月 1 日(土)から 12 月末（予定）

3 事業費

歳出 施設維持補修修繕 23,352,000 円

4 工事中の施設公開について

(1) 旧下田家住宅敷地内に屋根葺き替えなどの作業が見学できるスペースを設け、基本的には公開を継続する。ただし、工事内容及び天候により、公開しない場合もある。

(2) 工事及び工事中の公開方法については、市広報紙や市公式サイト等で周知する。